



管理ツール 操作マニュアル

S01-08 ファイル出力設定:Excel

株式会社 エヌジェーケー

- ・このソフトウェアの著作権は、株式会社エヌジェーケーにあります。
- ・このソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することは法律で禁止されております。
- ・このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
- ・このソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果の影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・このソフトウェアの仕様およびマニュアルに記載されている事項は、将来予告なしに変更することがあります。
- ・このマニュアルで使用している画像には、開発中のものも含まれます。実際の製品と異なる場合がございますことをご了承ください。

DataNature および DataNature Smart は、株式会社エヌジェーケーの登録商標です。
その他の商品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

CONTENTS

マニュアルの表記	S01-08_0
1.DataNature Smart 全体概要図	S01-08_1
2.基本操作	S01-08_2
2-1 ジョブの作成	S01-08_2

マニュアルの表記

◆ 呼称について

本マニュアルでは以下の呼称を使用しています。

DataNature Smart 管理ツール :DN 管理ツール

DataNature Smart クライアント :DN クライアント

◆ 画面に表示されるコマンド名などの文字

コマンド名やダイアログボックス名など、画面上の固有の文字は [] で囲んで表記します。なお、ユーザーによって異なるデータボタンは < > で囲んで表記します。

【例】

[編集]コマンド、[検索]ダイアログボックス

<大阪営業所>データボタン

◆ マニュアルで使用しているアイコン



“注意”を意味します。

知っておくべき重要な事柄や行なってはならない操作など、注意すべきことについて記載されています。



“ポイント”を意味します。

操作や内容のポイントとなる事柄について記載されています。



“参考”を意味します。

知っておくと便利な操作や内容などのノウハウについて記載されています。



“参照”を意味します。

操作や内容に関連するマニュアルの参照ページについて記載されています。

◆ マニュアルで使用している画像について

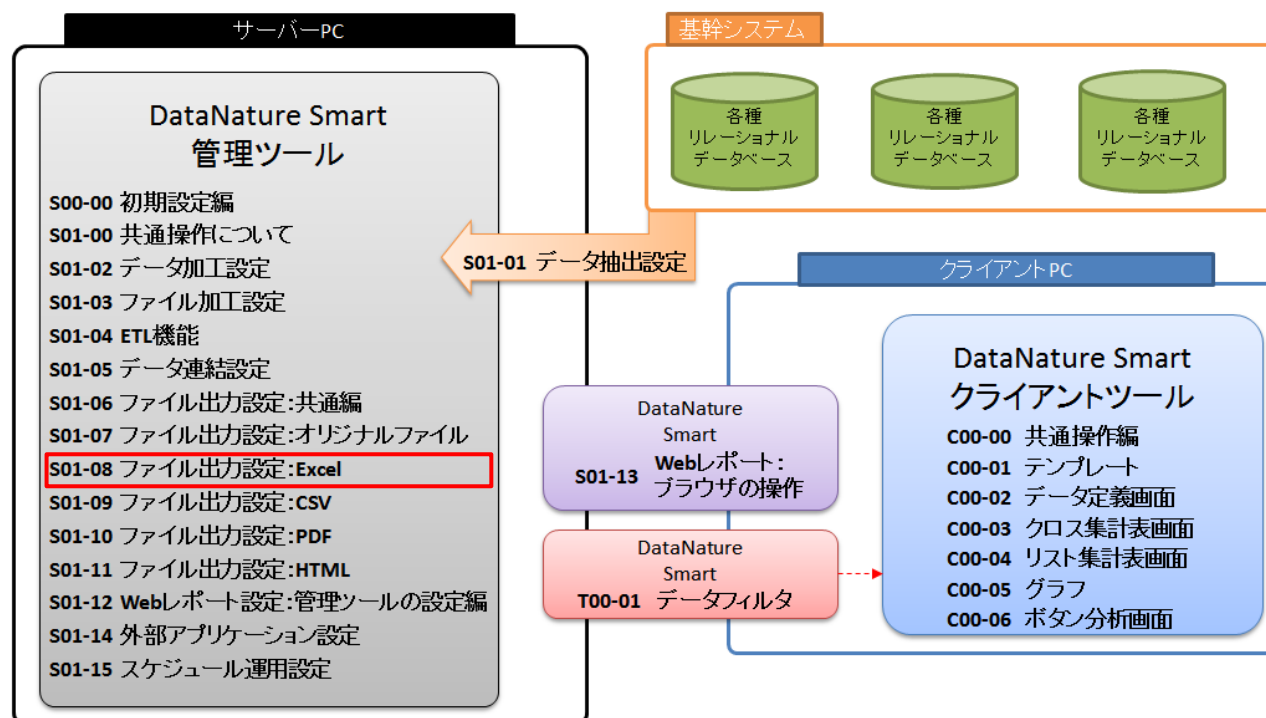
マニュアルで使用している画像には、開発中のものも含まれます。実際の製品と異なる場合がございますことをご了承ください。

◆ 機能について

導入された製品構成によって、利用できない機能や制限があります。

1. DataNature Smart 全体概要

本マニュアルでは、S01-08 ファイル出力設定:Excel について記載しています。



2. 基本操作

2-1 ジョブの作成

DN クライアントで登録した集計表のテンプレート(クロス集計表、リスト集計表)を最新のデータファイルに適用し、その結果を Excel ファイル形式(*.xlsx/*.xls)で任意のフォルダーへ自動出力します。パスワードの設定も可能です。使い慣れた Excel を利用して自由に加工編集を行ったり、Excel テンプレートと連携させるなど帳票レポーティングの材料として流用することができます。



Excel ファイルの出力形式は、メニューバー[ツール]-[オプション] -「ファイル出力」-「Excel」の「Excel ファイルの出力形式」で設定されています。ここで“任意”を指定している場合は、Excel ファイル出力の設定時に指定した形式で出力することができます。



Excel ファイル出力設定を利用するには、事前に DN クライアントでテンプレート登録したテンプレートファイル(*.dtmx)を保存しておく必要があります。

①



DN 管理ツールの[DataNature の管理]-[ジョブ設定]ノードをクリックし、メニューバー[ジョブ設定]-[データ出力系作成]-[Excel ファイル出力設定]をクリックします。

([DataNature の管理]-[ジョブ設定]-[Excelファイル出力設定]ノード上のコンテキストメニュー[新しいジョブ])

▼[Excel ファイル出力設定のプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

②

[ジョブ名:]テキストボックスに、ジョブ名を入力します。

③

[コメント:]テキストボックスに、Excel ファイルについての説明などを任意に入力します。

④

続いて、処理対象となるファイルを指定します。

基ファイル

分析対象のデータファイル(*.csv)を指定します。

テンプレートファイル

基ファイルに適用するテンプレートを格納しているファイル(*.dtmx)を指定します。

⑤

[出力ファイルの設定]を行います。出力タイプに応じて、出力ファイルの設定が異なります。[出力タイプ]欄のドロップダウンリストから選択します。ここでは、テンプレート毎に保存します。



出力タイプやファイルの設定については、ヘルプを参照してください。

- 6 [パスワードの設定]を設定します。ここでは、共通のパスワードを設定します。



パスワード付きで Excel ファイルを出力する場合は、DN 管理ツールをインストールしている PC に Microsoft Excel(2003 以上)が必要です。



パスワードの設定方法や種類については、ヘルプを参照してください。

◆パスワードを設定しない場合は、次の内容が表示されていることを確認して手順⑨に進んでください。

日 パスワードの設定	
パスワードの設定方法	共通のパスワードに設定
パスワード	未設定

- 7 [パスワード]欄の参照ボタンをクリックします。
▼[パスワード(Excel)の設定]ダイアログボックスが開きます。

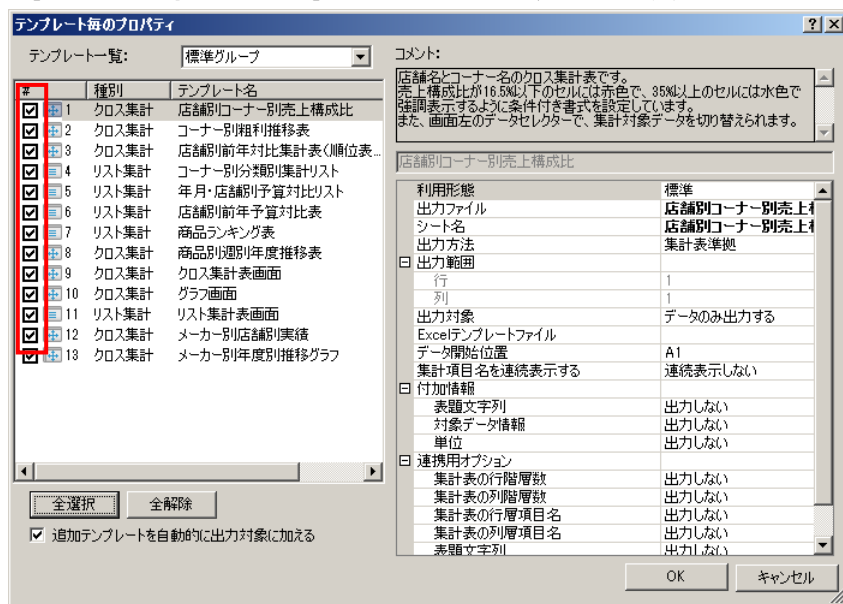
- 8 [パスワード:]と[確認用パスワード:]を入力して[OK]ボタンをクリックします。
▼設定した情報がプロパティに表示されます。



設定済みのパスワードを未設定に戻す場合は、[パスワードの設定]ダイアログボックスを開いて、パスワードと確認用パスワードを空白のまま[OK]ボタンをクリックします。

- 9 [テンプレート毎の設定]ボタンをクリックします。

▼[テンプレート毎のプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。



- 10 左側の[テンプレート一覧:]から、出力するテンプレートのチェックボックスをチェックオンします。
[テンプレート一覧:]右横のドロップダウンリストから、テンプレートグループの指定が可能です。
- 11 テンプレートを選択すると、右側に出力用の設定画面が表示されます。以下を参考に必要に応じて設定してください。

<クロス集計表>

利用形態	標準
出力ファイル	店舗別コーナー別売上構成比.xlsx
シート名	店舗別コーナー別売上構成比
出力方法	集計表準拠
出力範囲	
行	1
列	1
出力対象	データのみ出力する
Excelテンプレートファイル	
データ開始位置	A1
集計項目名を連続表示する	連続表示しない
付加情報	
表題文字列	出力しない
対象データ情報	出力しない
単位	出力しない
連携用オプション	
集計表の行階層数	出力しない
集計表の列階層数	出力しない
集計表の行層項目名	出力しない
集計表の列層項目名	出力しない
表題文字列	出力しない
対象データ情報	出力しない

<リスト集計表>

利用形態	標準
出力ファイル	コーナー別分類別集計リスト.xlsx
シート名	コーナー別分類別集計リスト
出力対象	データのみ出力する
Excelテンプレートファイル	
データ開始位置	A1
列項目の重複データを省略する	省略しない
付加情報	
表題文字列	出力しない
対象データ情報	出力しない
単位	出力しない
連携用オプション	
表示モードの種類別	出力しない
集計キーの項目数	出力しない
集計キー項目の位置	出力しない
表題文字列	出力しない
対象データ情報	出力しない

利用形態	Web レポートオプション導入時に表示されます。Excel ファイルそのものを出力する場合は「標準」を、Web レポートからリンクさせる場合は「Web レポート」を選択してください。
出力ファイル	出力する Excel ファイルの名称を入力します。 (手順⑤の出力タイプで「テンプレート毎に保存」を選択した場合)
シート名	出力するシートの名称を入力します。
出力方法(クロス集計表)	集計表の階層展開形式を「集計表準拠」、「階層一括展開」から選択します。
出力範囲(クロス集計表)	出力方法で「階層一括展開」を選択した場合、階層展開の範囲を設定します。
出力対象	集計表の書式等を「データのみ出力する」、「データと書式を出力する」、「Excel テンプレートを使用する」から選択します。
Excel テンプレートファイル	出力対象で「Excel テンプレートを使用する」を選択した場合、適用するファイル(*.xltx、*.xlt)を指定します。
データ開始位置	データを貼り付ける位置を指定します。

集計項目名を連続表示する (クロス集計表)	集計表で省略されている行/列の項目名称を「連続表示しない」、「連続表示する」から選択します。
列項目の重複データを省略する (リスト集計表)	集計表で繰り返し表示される項目名を「省略しない」、「省略する」から選択します。
付加情報	付加情報や他のアプリケーションとの連携に必要な情報を、出力ファイルの内容として「出力しない」、「出力する」から選択します
連携用オプション	



手順⑤の出力タイプで「ひとつにまとめて保存」を選択して、[出力対象]欄で[Excel テンプレートを使用する]を選択した場合、出力結果は[データのみ出力]と同じになります。



マクロ付きの Excel テンプレートは利用できません。また Excel テンプレートファイルは、メニューバー[ツール]-[オプション]-[ファイル出力]-[Excel]の「Excel ファイルの出力形式」と同じ形式で準備してください。

- 12 出力する全テンプレートの設定が完了すれば[OK]ボタンをクリックします。

▼[Excel ファイル出力設定のプロパティ]ダイアログボックスに戻ります。

Excelファイル出力設定のプロパティ

ジョブ名: 販売実績

コメント:

基ファイル: C:\NJK\DataNature Smart\Server\Data\販売
テンプレートファイル: C:\NJK\DataNature Smart\Server\Template

出力ファイルの設定: テンプレート毎に保存
出力タイプ: 標準
利用形態: 標準
出力ファイル: 標準

パスワードの設定: 共通のパスワードに設定
パスワードの設定方法: 設定済
パスワード: 設定済

実行 テンプレート毎の設定... OK キャンセル

作成日: 2012/05/15 00:00:00 更新日: 2012/05/15 00:00:00



[実行]ボタンをクリックすると、[読み込み件数の設定]ダイアログボックスが表示され、件数を限定してテスト実行することができます。

- 13 設定が完了しましたので、[OK]ボタンをクリックし、ジョブを登録します。

▼[Excel ファイル出力設定プロパティ]ダイアログボックスが閉じ、管理ツールの画面に戻ります。設定した内容がプロパティ表示領域に表示されます。

管理者: DataNature Smart

ファイル セキュリティ設定 ジョブ設定 スケジュール運用設定 実行 編集 表示 ツール ヘルプ

検索 検索文字列を入力

DataNatureの管理

- セキュリティ設定
 - ユーザー
 - グループ
 - 機能ボタン
 - データフィルタ
- ジョブ設定
 - データ抽出設定
 - データ加工設定
 - ファイル加工設定
 - ETL機能
 - データ連結設定
 - オリジナルファイル出力設定
 - Excelファイル出力設定
 - 販売実績
 - CSVファイル出力設定
 - PDFファイル出力設定
 - HTMLファイル出力設定
 - Webレポート設定
 - 外部アプリケーション設定
- スケジュール運用設定

名前 作成日 更新日

プロパティ名 設定値

管理ID 1073

ジョブ名 販売実績